

斎藤栄作美さんと樹々の美しい衣替えを見に行く旅

「白神山地」のブナの森歩き

「奥森吉」渓谷歩き・「十二湖」の湖めぐり 3日間

イヤホン
ガイド付

抽選
企画

冬に向かう前の季節、樹々は「紅」や「黄」・「茶」のグラデーションで山々を鮮やかな美しさに染め上げ、ひときわ美しい衣替えをします。この地に生まれ育った斎藤さんは山に入り続け、日々の山の声を聞くことが出来る人です。白神山地の命のつながりや人間との関わりについて説明を聞きながら、美しい衣替えや森の息吹をたっぷりと感じてください。



ガイドの斎藤栄作美さん

岳岱自然教育林 世界自然遺産の核心地域に限りなく近く生態系を維持しているネイチャーフィールド。「天然の水瓶」ともよばれるブナについて深く知ることが出来ます。

【1.8kmの整備された軽い起伏のあるウッドチップ・木道を約60分～90分散策】



釣瓶落峠

田苗代湿原 白神山地の藤里駒ヶ岳下下広がる田苗代湿原は、標高978mの位置にあり、整備された木道を歩きます。

【多少起伏のある道と湿原の中へのびた木道を約60分散策】

1日目 奥森吉地域の広葉樹の原生林と滝や渓流

環境省管轄の野生鳥獣保護センターを起点にノロ川沿いに桃洞滝・桃洞渓谷を目指します。なだらかなU字渓谷に大小のおう穴と滝が点在し、清流の煌めきと稜線の鮮やかな彩りの中を散策するコースは天国の散歩道とも呼ばれています。【整備された遊歩道や渓流すぐ横の平らな岩の上や川の中の飛び石を渡る往復4キロ約3時間のトレッキング】



桃洞の滝

2日目 釣瓶落峠 青森県と秋田県にまたがる峠であり、白神山地の東側に位置します。切り立った山稜に紅葉した広葉樹とヒバ等の針葉樹の濃い緑がコントラストし合う渓谷美が広がります。

3日目 白神山地山麓にたたずむ十二湖

十二湖は白神山地の西側に位置する複数の湖の総称です。名前の良く知られた湖だけではなく湖沼群を散策いたします。【湖をつなぐ林道、多少アップダウンがあるブナやヒバの森林の中を約2時間半散策】



十二湖

お泊まりは白神山地のふもとの宿「ホテルゆとりあ藤里」に2連泊。地元の食材を様々なアレンジで頂く食事、そして豊富な湯量の温泉が魅力の町営のお宿です。

※全ての行程において登山靴かトレッキングシューズ・リュック・軍手・帽子・セパレートタイプのカッパ・リュックのレインカバーなどの基本的な登山用具、雨天時の装備が必要です。
※天候、道路のコンディションなどやむを得ない事情によってはルートの変更または中止とさせていただきます。
※上記説明文中の紅葉に関しては例年本ツアー実施の時期に見る事ができますが、今後の気象条件によって見られない場合もございます。
※こちらのコースは山道の都合上、小型バスを利用いたします。



ブナの黄葉

旅行期間	2026年 10月25日(日)～10月27日(火) 10月28日(水)～10月30日(金)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室 追加代金5,000円(2泊)	167,000円	募集人員 16名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	【1・2日目】ホテルゆとりあ藤里(和室又は洋室)		
1	羽田空港発(8:55) ➡ 大館能代空港着(10:05) ➡ ◎野生鳥獣保護センター ➡ 昼食(お弁当) ➡ ◎桃洞滝・桃洞渓谷散策(約3時間) ➡ (所要:約2時間) ➡ ホテル着(17:00頃) ➡ 夕食後、斎藤さんによるスライドショー 食事:朝×・昼○(お弁当)・夕○		
2	ホテル出発(8:00) ➡ ◎釣瓶落峠 ➡ ◎田苗代湿原 ➡ 昼食(山のお弁当) ➡ ◎岳岱自然教育林 ➡ ホテル着(17:00頃) 食事:朝○・昼○(お弁当)・夕○		
3	ホテル出発(8:00) ➡ ◎十二湖めぐり(約2時間30分) ➡ 果樹園経営のレストランで昼食 ➡ 大館能代空港発(18:30) ➡ 羽田空港着(19:45) 食事:朝○・昼○・夕×		

★本企画は抽選受付です。締切日:7月31日(金)、抽選結果は8月3日(月)以降、順次ご連絡します。抽選後は、通常予約で受け付けます。

■添乗員/同行します ■食事/朝食2回、昼食3回(お弁当含む)、夕食2回
■交通機関/航空機・貸切バス(予定運行会社/第一観光バスなど)
■集合場所/羽田空港第2ターミナル
■ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。

コース番号:11-8042-0003